

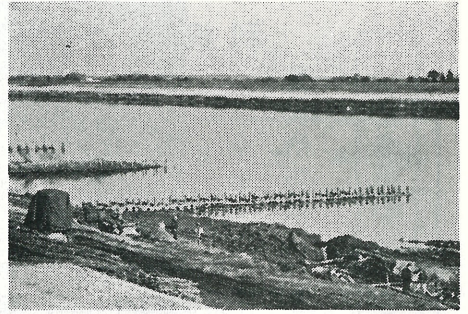


広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和45年6月10日発行

No. 74



育児相談は毎月第2火曜日（休日の場合は翌日）の
午前9時から正午まで役場の二階で開設しています

育児相談のお知らせ

乳児期は一生を通じ、最も成長発育の早い時期であり、次代を背負うたいせつな生命を健全に育てるためには、母親はいうまでもなく家族の一貫した正しい育児の知識が重要です。

現在は、各家庭の子どもの数が少なくなり、家庭としましても、子どもをたいせつに育てる傾向はうかがえますが正しい育児知識の一助として育児相談を開設して、みなさんの相談に応じています。

過去十年間の育児相談による異常児（先天性股関節脱ぎゅう）発見数は、男児二、女児九を数えておりますが、これらの異常児は、早期発見と近代的医学及び医療制度の恩恵により、約一年前後に完全に治ゆし、すくすくと成長しています。今年度発見児は、現在適正医療を継続中です。乳幼児をお持ちのご家庭のみなさん、この育児相談を進んでご利用ください。

相談内容

- ① 計測
- ② 栄養相談
- ③ 精神運動機能発達及びしつけについて
- ④ 病気の予防と早期発見

利根町消防団幹部名簿

(昭和45年5月11日現在)

団本部	分団	分団長	団員数	部落名
団長 山崎 孝之 副団長 大野富美夫 (本部長兼任) 野田 隆 本部員 小松 雅 渡辺 長治 岡野 克己 藤代 七郎 星野 道雄	第1分団	川上 保	26	内宿、浜宿、押付
	第2分団	花島 忠常	22	中宿
	第3分団	山崎 猛男	21	上、下柳宿、谷原
	第4分団	海老原武夫	30	馬場
	第6分団	弓削 仁	25	横須賀、早尾、大平
	第7分団	平野 勇	20	羽根野
	第8分団	油原 哲弥	20	下井、下曾根
	第9分団	菊地 国雄	20	中田切
	第10分団	飯田 忠一	20	上曾根
	第11分団	森田 茂夫	20	押付新田
	第12分団	山田 弘	28	立木
	第13分団	大谷 清	24	大房
	第14分団	大野 毅	27	押戸、奥山
	第15分団	小倉 清	20	羽中
	第16分団	野口 多門	20	福木
	第17分団	杉山 忠義	20	立崎
	第18分団	石川 清	20	中谷
	第19分団	石井 澄勇	20	惣新田
	第20分団	金子 富治	20	加納新田
	役場消防隊	秋山 晴	16	役場

現在員 団長以下 447人

利根町消防団新役員決まる 団長に山崎孝之氏就任

町の消防団では、このほど渡辺団長及び鈴木副団長が退団され、さきに退団された藤代副団長、山口本部長を合わせて四名の本部関係の退団者があったわけですが、これに伴い新たに山崎本部長が、団

長に就任され、その補佐役として、大野本部長及び野田本部員の兩名が副団長に昇格されました。

消防団の任務は、単に火災の消火のみならず、あらゆる災害の予防や救急業務など、

まことに多事多難ではありませんが、今後のご活躍に大いに期待するとともに、町民の皆様の大なるご協力をお願い申し上げます。

◎火災を発見したときは：火災またはその他の緊急事態が発生した場合は、ただちに部落の消防団員に通知するとともに、役場へも急報して

雨の季節



雨が降ります 雨が降る：まだ、テレビがなかったころ、子どもたちにとって、雨ふりほどたいくつなことはありませんでした。そとに出て遊びたくても道はどろんこ、お友だちは来ないし、家の中をかけ回ればしかられる。子どもたちばかりではありません。おとなでさえ、このつゆという季節はうっとうしく、なんとなく不安な感情におそわれ、いらいらしてくる季節です。

せつかく、きれいに洗いはあげた洗たく物の乾燥がひと苦労です。空を見上げて外へ出てみたり、軒下に入れたり

ください。

従来は、鈴木副団長宅への連絡をお願いしておりましたが、鈴木さんが退団されましたので、今後は役場へお願いいたします。

電話は、利根九番、六九番一〇八番または農集七七三三番です。

。子どもたちは、遠慮なくよごして帰ってくる。むしろ暑くなってきたためか、よごれていないように見えるご主人のワイシャツも、しつとりと汗ばみ、ほうっておくと白いものが黄ばんできます。もうこれからは、下着類はアイロンで乾かしやすいものを。。

悪妻の名に追はるるや梅雨 晴間 加藤 知世子

雨の日の買い物は、とかくかさばって重い野菜がこたえます。まして、子どもの手をひき、かさをさして車に気を使うおおかさんです。晴れた日に保存のきくものを多目に買いおきしておきましょう。

ただでさえうっとうしいこのごろ、そうした心身の過労が重なったり、貧血その他、ふだんなんでもなかったことでも、なんとなく気分がすぐれないといったことがあります。ひとりで、がまんしないでいちど診察してみてもらうことをおすすめします。その上で気分転換をはかりましょう。

家庭教育学級に参加して

夏休みとしつけを学習して

学級生 荒井智恵子

【文間小】



わたくしは、三人の娘を持つ母親ですが、その末娘が六年生にお世話になっております。末っ子だったりして、甘やかしてしまい、どうも手のかかる子だと認めておりますので、できるだけPTAの会合や家庭教育学習などには欠かさず出るように心がけております。

上の二人の娘を育てた時の経験からみて、六年生の夏休みの生活は、これから後の生活に大きく影響するように感じていましたので、ことしの夏休みは、どのように過ごさせたらよいか、ずいぶん気にしていました。といつても、これといったはつきりしたものは、持っていないままに夏休みにはいつてしまいました

八月八日に、立木の円明寺での学習会に出席した時に、お互いの悩みがいろいろと出てきましたが、その話のなかで「親と子がゆっくり話し合ったこと、規則正しい生活を送るため親のはげまし」等、

夏休みの具体的な例があげられ、たいへん参考になりました。残りは、二十日ぐらいですが、なんとかじょうずに生かしてみたいと考えました。

まず第一に、日課表について、守れる日課表を目標にして、どうしてもやらなければならぬところだけ決め、あとは比較的余裕のあるものを組むよう話し合ってみました

実のところ、勉強時間などは、もつと長くと思うのですが、子どもの気持ちを考えて妥協し、でき上がった日課表を認めました。二、三日の様子をみておきますと、おさえかたが最少限であったせいか、つとめて意識して守っている様子でした。ほんのささいなことですが

これは、たいへんうれしかったことです。なにか同じ約束ごとで、親子が結ばれているという感じがして瞬間、瞬間ですが、心あたたまるものを覚えたからです。

続いて少し欲をだし、テレビの時間の短縮、勉強時間の延長を話し合ってみました。少しづつの変化のせいか、割合に抵抗が少なかったようで一週間ぐらいは持ったようです。

その時には、わたくし自身の生活もある程度、日課表らしいものを作り実行してみました。これは容易でない規制になりました。このころからわたくしは、おさえる最低線だけをおさえ、目標をおいて、できるだけそれに近づけるには忘れることもあるが、意識にのぼせて、さらに努力することがたいせつだなあと感じるようになりました。

生活面におきましても、姉たちが手伝ってくれておりました夕方のそうじ、食事の用意等六年生の子どもにも協力させましたところ、ただいまも積極的に時々ですが、手伝ってくれるようになりまして、それ以来続いておりますのは、ほんとうに小さいことですが、だれにいわれなくて

も、夕方雨戸を締めるようになりまして。勉強の面でも、このように習慣づけられればと、これからも親子ともども努力していきたいと思っております。

夏休みが終わって反省しますと、まあまあ成果でしたやっただかいがあったと思っております。とにかく子どもの教育は、わたくしたち自身の向上からだと学びました。そのためにも家庭教育学習は、得がたい学習の場です。

できればこれが、中学校へまで発展し、伸びていくことを願ってわたくしの責を終わりたいと思います。

【注】この家庭教育学級が開かれたのは、一月でしたから、荒井さんのお子さんは、現在は中学一年生です。

人権を侵害されたときは

村八分とか寄付の強要、結婚の無理じいあるいは借地、借家、農地、相続、家事問題などで、他人から人権を侵害されたことはありませんか。このようなときは、ただあきらめて泣きね入りをするのではなく、いつでも人権擁護委員や法務局に遠慮なく申し出てご相談してください。

人権擁護委員(や法務局)は、こうした相談あるいは侵犯調査を職務としており、それぞれの地区市町村長から推薦を受け法務大臣から委嘱されております。

利根町の人権擁護委員は、大字布川三〇八〇番地の北見正夫さんです。

相談されたものは、いつさい秘密に扱っておりますからご安心下さい。わたくしたちは、この社会から人権侵害を一掃しようではありませんか

- 人の和は人権守る心から
- 人権を守るよい家よい社会
- 生かせ人権許すな暴力

たばこは町で

買いましょう

みなさんが、毎日、二十本入りのたばこを一箱お吸いになると十三円十八銭のたばこ消費税が専売公社を通じて、わたくしたちの町に収められます。

通勤とか他町村へおでかけの際は、たばこは、必ず町内で買うようご協力ください。

昭和四十五年度の利根町のたばこ消費税見込みは、七百八十六万七千円です。

商工会だより

●通常総会開催

雲ひとつない五月一日、利根町公会堂で昭和四十五年度の総会を開催しましたので、その模様をお知らせいたします。

出席者 七十九名
委任状 四十八名

同日午後二時、玉村理事の司会で総会を進行。中谷孝副会長が過半数出席により、総会は成立する旨を報告、開会のことを述べ、会長あいさつに続いて、議長に香取利夫氏が指名選出され、ただちに第一号議案から審議する。◇第一号議案 昭和四十四年度事業報告並びに収支決算承認について

事務局からの報告に続いて、理事市川一男、今井庄三郎の両氏から監査の結果、適法正

確であったことを認めるとの報告があり、一同異議なく原案どおり承認されました。

◇第二号議案 昭和四十五年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

事務局からの報告、さらに経理改正に伴い新設科目の説明及び県補助金は内示額で決定した補助金と相違した場合、理事会で予算更正を行う旨を説明、議長一同には可決。

◇第三号議案 昭和四十五年度商工会借入限度額並びに借入金金融機関の決定について

事務局からの報告に続いて、議長一同には可決とところ、全員異議なく原案どおり可決。借入限度額は五十万円。

今月の納税【6月】

町県民税 (第1期)

国民年金 (第1期)

(4・5・6月)

水道使用料
し尿処理手数料
じんかい処理手数料

借入金金融機関は常陽銀行布川支店

◇第四号議案 商工会役員の一部改選について

事務局から二名の理事が健康上の理由により退任したい旨の申し出があったことを報告。議長が二名の理事の退任について可否を一同に問うたところ、全員これを承認。

改選の方法については、議長一任の声あり、須藤貞男、沢兼四郎の両氏を指名推薦。全員異議なく、さらに選任者に就任を求めたところ、両氏

とも就任を承諾した。

◇第五号議案 その他につい

議長一同には可決。関口博司氏から商店の定休日について商工会として決定できないかの質問に対し、会長答弁が業種、地域等によって条件が異なり、むずかしい問題である役員会で再検討いたします。関口氏了承する。

商工会職員表彰に続いて、来賓の利根町助役三谷俊雄、町議会議長小島栄一郎、常銀布川支店長阿久津勤の三氏から祝辞があり、加藤幸助副会長の閉会のことばで総会は無事終了。

役員一同は惜しみなく、会の発展に努力いたしますから今後とも会員の皆さんのご協力をお願いいたします。

●源泉徴収のイロハ

○控除対象配偶者の所得金額の制限

給与所得控除額は収入金額からまず十万円を控除し、その残額について

八十万円までの部分二〇%
八十万円までの部分

一九%
九%
四%

二百万~二百万円
二百万~三百万円
配偶者の所得が給与所得だけ

である場合、給与所得の収入金額が年間二十五万円以下であれば、控除対象配偶者としての要件の一つを満たしていることとなります。

(利根町商工会事務局)

地方自治用語の解説

【選挙権】

特定の選挙において、選挙に参加することのできる権利のことである。

憲法十五条は、公務員の選挙については成年者による普通選挙を保障しており、地方公共団体の議会の議員および長の選挙では、満二十歳以上の日本国民で三か月以上その市町村の区域内に住所を有する者は欠格事項に該当しない限り選挙権を有する。

町勢 (昭和45.6.1現在)	
世帯数	1,756
人口	8,545 { 男 4,136 / 女 4,409 }
発行所	利根町役場
町長	加納久
編集	総務課 広報係
電話	(利根) (029768) 9・69・108番
印刷	倉沢印刷株式会社